

制御系ソフトウェアエンジニア
ってホントはどんな仕事？
どうやったらなれるの？



制御系ソフトウェアエンジニアの
仕事についてご紹介します！

どんな仕事？

民間用および軍用空港管制、航空宇宙テレメータなどのインフラストラクチャーから携帯電話の機械制御まで、ハードウェアを制御するソフトウェアの設計および開発を行う。

この仕事をやっていて良かったと思えることは？

業務系ソフトウェアがインターネットやPCでのアプリケーション・コンテンツを構築するのに対し、制御系ではハードウェアの制御を行うという点が異なります。それはすなわちすべての機器の制御に関連する仕事ということになり、ソフトウェアおよびハードウェアの仕組みから製造することになります。例えて言うなら業務系が出来合いのパズルを並べるのに対し、制御系はパズルの素材から構造まで理解して製造するということです。

どうやってその仕事についたの？

私の場合は日本で初めて創られたソフトウェアの学校で学んだことがきっかけとなりました。

Q&Aで疑問を解決！？

Q: 対人面で不安がある方についてはいかがでしょうか。

A: 同じソフトウェアエンジニアでも業務系ではコミュニケーションスキルが特に要求されますが、制御系ソフトウェアエンジニアとして研究所勤務などになれば、仕事とは関係のない軋轢などが無いぶん仕事に集中できます。

必要とされる能力(スキル)は？

日常で何気なく視界に入ってはそれしていくもの、道路であれば信号機、乗り物であれば動力源や動力伝達に至る仕組みなど私たちの暮らしの中にありながら「なんでこうなるのだろう？」と仕組みが気になったりするひとがいると思います。製造業でありながら仕組みを作るという仕事ですのでそういう「なんで？」がとても重要になります。機械工学的知識から物理的な知識が必要になる場合もありますが、まずは「なんで？」「どうやって？」という素朴な疑問からはじまります。

工学博士や各種技術的資格を持つ人から、資格よりも最前線での経験を生かしていく人など様々です。